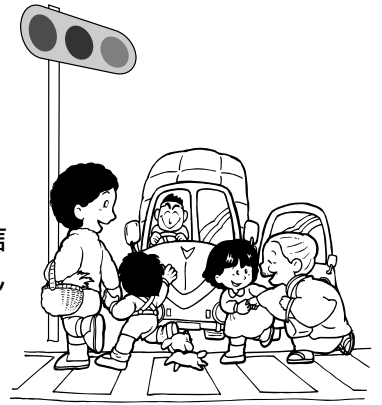


歩車分離式信号機が設置されます」

～ 勝山出張所交差点 ～

年内中に、勝山出張所の交差点に歩車分離式信号機が設置されます。
 このような名称の信号機は、町内で初めての設置となります。通常の信号機とは点灯の方法が異なりますので、この信号機の仕組みを十分理解していただきますようお願いいたします。



歩車分離式信号機

すべての方向の車両用信号機が赤になっている時に、すべての歩行者用信号機が「青」になります。つまり、この時歩行者は縦、横とも横断することができます。また歩行者用信号機は、押しボタンを押すことにより「青」になります。

国道139号の 渋滞緩和を目指します

～ 中央自動車道（大月～河口湖）料金割引社会実験について～

【実験の目的】

国道139号は山梨県東部地域と富士北麓地域を結ぶ唯一の幹線道路ですが、車道幅員が狭く、また当該地域には代替え道路がないため、通勤時間帯は混雑しており、地域の課題となっています。このことから並行する中央自動車道の大月IC～河口湖IC間の料金割引を行い、国道139号など一般道を走行している車両の一部を高速道路に転換させ、交通渋滞緩和、沿道環境改善等を図る社会実験を行います。

【実施の概要】

実施の期間 平成16年11月1日(月)～平成16年12月15日(水)
 時間帯 24時間
 対象車両 全車種
 対象区間 大月IC～河口湖IC区間内の相互間交通
 割引率 約50%

【料金体系】

	車種	現行	実験時	車種	現行	実験時
大月	軽自動車	300	150	軽自動車	650	350
	普通車	350	200	普通車	750	400
	中型車	350	200	中型車	900	450
	大型車	450	250	大型車	1150	600
	特大車	650	350	特大車	1850	950
	都 留			河 口 湖		

問合せ先 中央自動車道（大月～河口湖）社会実験協議会事務局
 国土交通省甲府河川国道事務所調査第二課 055-252-8886
 山梨県道路整備課道路企画室 055-223-1691

足和田

リサイクルセンターが完成しました！

町で4ヶ所目となるリサイクルセンターが、足和田地区(足和田出張所駐車場内)に完成し、去る10月20日(水)に竣工式が行われました。

このリサイクルセンターには、発泡スチロール溶解機、生ゴミ処理機、空き缶プレス機などの機械が配備され、足和田地区の皆さんのごみに対する分別やリサイクルへの意識改革とその啓蒙を促す施設として利用していただきます。



足和田リサイクルセンター

【電話 82- 2552】

持込時間

月曜日～金曜日

午前9時～午後4時

土曜日

午前9時～午前11時



空き缶プレス機
圧縮 17t
370kg/h
(350ml缶・6750個)

RECYCLE



生ゴミ処理機
堆肥型
50kg/日



発泡スチロール溶解機
20kg/h
魚箱 80～100箱/h



ごみカレンダー

11月7日～12月11日

日 Sun.	月 Mon.	火 Tue.	水 Wed.	木 Thu.	金 Fri.	土 Sat.
7	8 燃えるごみ 小立・大石・河口・勝山 燃えないごみ 足和田	9 燃えるごみ 船津・浅川	10 燃えないごみ 小立・大石・河口・勝山	11 燃えるごみ 小立・大石・河口・足和田	12 燃えるごみ 船津・浅川・勝山	13
14	15 燃えるごみ 小立・大石・河口・勝山 燃えないごみ 足和田	16 燃えるごみ 船津・浅川	17 燃えないごみ 船津・浅川・勝山	18 燃えるごみ 小立・大石・河口・足和田	19 燃えるごみ 船津・浅川・勝山	20
21	22 燃えるごみ 小立・大石・河口・勝山 燃えないごみ 足和田	23	24 燃えないごみ 小立・大石・河口・勝山	25 燃えるごみ 小立・大石・河口・足和田	26 燃えるごみ 船津・浅川・勝山	27
28	29 燃えるごみ 小立・大石・河口・勝山 燃えないごみ 足和田	30 燃えるごみ 船津・浅川	12/1 燃えないごみ 船津・浅川・勝山	2 燃えるごみ 小立・大石・河口・足和田	3 燃えるごみ 船津・浅川・勝山	4
5	6 燃えるごみ 小立・大石・河口・勝山 燃えないごみ 足和田	7 燃えるごみ 船津・浅川	8 燃えないごみ 小立・大石・河口・勝山	9 燃えるごみ 小立・大石・河口・足和田	10 燃えるごみ 船津・浅川・勝山	11

ごみは必ず指定の日時、収集場所に出してください。維持管理する立場になって、みんなでルールを守り、ごみステーションをきれいに使いましょう。

粗大ごみは、河口の清掃事業所に直接持ち込んでください。

受入時間；平日の午前9時～午後4時、土曜日の午前9時～11時

資源ごみは、各自治会・区で収集している日時に出してください。

河口湖円形ホールイベント情報

11/23 火祝

Hands two Hands 200あきの花火]

ボーカル&ピアノ 長谷川久美子/ピアノ 鈴木 大

Hands two Handsを特徴付ける最大の要素は、1台のピアノに2人の奏者が向かう“連弾”というスタイル。スティックに選び抜かれた無駄の無い最小限のアンサンブルは、楽曲そのものが内包する世界観をダイレクトに伝えてくれることでしょう!

開場 午後4時30分 開演 午後5時

料金 全席自由 前売 4,500円
当日 5,000円

11/27 土

中島 剛 ピアノリサイタル

~オーストリアとハンガリーで育まれた、繊細でエネルギッシュなピアノの響き~

《プログラム》

F.リスト;巡礼の年第2年イタリアからのペトラルカのソネット 47, 104, 123番

J.S.バッハ;ブゾーニシャコンヌ

F.リスト;ピアノソナタ 口短調

開場 午後5時30分 開演 午後6時

料金 全席自由 2,500円

11/28 日

小林一男 テノールリサイタル

~イタリアン・バロックの響きに身をゆだねて~

《プログラム》

A.スカルラッティ;くるった恋人たちよ

S.ドナウディ;ああ愛する人の

F.P.トスティ;私は死にたい ほか

開場 午後1時30分 開演 午後2時

料金 全席自由 4,000円

*公演のお問い合わせ: KUGA 76-7873

12/11 土

小川公未 ピアノリサイタル

心の奥まで響き渡る透明感のある澄んだ音色
ヨーロッパの香り漂う癒しのピアニスト

《プログラム》

モーツアルト;ソナタ第11番イ長調「トルコ行進曲つき」

ベートーベン;月光

ショパン;ソナタ第3番口短調 ほか

開場 午後4時30分 開演 午後5時

料金 全席自由 前売 2,000円
当日 2,500円

*公演のお問い合わせ: Pieria 052-936-1417

12/12 日

河口湖円形ホール10周年特別コンサート

地元演奏家によるメモリアルコンサート

このたび、河口湖円形ホールオープン10周年を記念して、富士河口湖町在住または出身であり、現在精力的な音楽活動を行っている演奏家によるコンサートを開催いたします。

出演;駒沢とみ子(ピアノ)

森屋 礼子(オーボエ)

渡邊 春子(ピアノ)

外川真里亜(ピアノ)

開場 午後1時30分 開演 午後2時

料金 全席自由 3,000円

12/18 土

ピアニスト岩崎淑プロデュース

ミュージック イン スタイル

~バリトンとピアノのタベ“詩人の恋”~

韓国から輝くバリトン冬の夜空のリート

出演;呉 承容(バリトン)/岩崎 淑(ピアノ)

《プログラム》

R.シューマン;詩人の恋

L.デンツァ;妖精のまなざし

S.カーディオ;カタリ カタリ ほか

開場 午後5時30分 開演 午後6時

料金 全席自由 3,000円

関連情報

チケット好評発売中!

12月11日(土) ジャック・ルーシェトリオ/ジャパンツアー2004

「プレイ・バッハ」でお馴染み!ジャック・ルーシェ・トリオが勝山ふれあいセンターさくやホールにて、クラシックの名曲をジャズアレンジで新鮮な響きをお届けします。(午後6時開演 全席指定 ¥5,500)



上記公演のチケットに関するお問い合わせ

河口湖ステラシアター

TEL 0555-72-5588 休館日 火曜日、祝日の翌日

窓口の諸証明業務の 時間延長について(施行)

町役場総合窓口課では、窓口の拡大、住民サービスの一環として、試行的に窓口業務の時間延長を11月から、毎週水曜日に行いますのでご利用下さい。

【施行期間等】

期間と時間
平成16年11月10日(水)から平成17年3月30日まで(但し、12月29日は除く)の毎週水曜日、午後5時15分から6時15分まで

交付が受けられるもの
住民票謄・抄本、戸籍謄・抄本、印鑑証明書等



町のオリジナルワイン ができました。

町のワインを造ろうと昨年から河口湖ワイン用ぶどう生産組合」が、大

石地区
で栽培
を始め
たぶど
うは、順
調に生



育して今年1.5トン収穫することができました。栽培しているぶどうは「ピノ・ノワール」という赤ワイン専用品種で、主にフランスのブルゴーニュ地方で栽培されている品種です。9月



下旬に収穫したぶどうは笛吹市の醸造所でワインにし、河口湖「ノワール」という

名で限定1000本をヌーボ(新酒)として、10月23日から河口湖自然生活館及び紅葉まつり会場で販売しています。ヌーボ特有のフルーティーな香りとやや辛口タイプの味わいが好評です。



河口湖美術館から

オランダが生んだ靴の魔術師

ヤン・ヤンセンの世界展

開催期間 10月30日～12月26日

(休館日)火曜日(12/23は開館)

(主催)河口湖美術館/毎日新聞社

(後援)文化庁/在日オランダ大使館/モンドリアン財団

(協力)KLMオランダ航空



ヤン・ヤンセン(1941-)は、母国オランダにおいてはもちろん、広く欧米で高く評価されている現役のシューズデザイナーです。その活動を開始した1960年代から今現在まで、約40年にわたる彼のキャリアのうちには、例えばデビュー作となった、籐を素材に使った《バンブーシューズ》(1973)、全米で100万足以上売れたという《ハイヒールスニーカー》(1977)、90年代に大流行したいわゆる厚底靴の先駆けとなったモデル(1989)などがあり、2002年にはその業績を集大成した大回顧展がオランダとドイツにおいて開かれました。

そして彼は60歳を過ぎた今も衰えを知らない創造力で次々と新作を発表しつづけています。わが国初公開となるヨーロッパ屈指のシューズデザイナー、ヤン・ヤンセン。本展では初期のものから最新のモデルまで、130点の作品によって、この知られざる巨匠の全貌をごらんいただけます。

